

特別な支援を必要とする子供への就学前から学齢期、社会参加までの切れ目ない支援体制整備

目的

- ・ライフステージの変化により、支援が途切れることのないよう、保健・福祉・教育等の関係機関が連携し、切れ目ない支援体制を構築
- ・早期発見・早期支援の充実
- ・就学支援体制の構築



成果

- ・ライフステージの変化に伴い、主となる支援機関が変わる場合でも一貫した支援が行える体制の整備
- ・保健・福祉・園・学校が情報の共有・連携により、特別な支援を必要とする子どもの早期支援化
- ・園から小学校への円滑な就学
- ・関係機関のネットワークの形成

事業内容

- ・子育て支援ファイル「にじいろファイル」の導入
就学前から成人期までの成長の記録、個別の教育支援計画をファイリングし、一貫した支援に繋げる。
- ・コーディネーターによる就学支援及び特別支援教育の啓発
園・学校訪問、就学相談、就学説明会、就学前保護者に向けた特別支援教育の講話、特別支援教育コーディネーターの研修会の実施。
- ・保健・福祉・教育・労働の関係機関で構成される会議の開催
発達障がい早期総合支援推進地域協議会、障害者自立支援協議会等で情報共有や意見交換を行い、ネットワークの強化を図る。

